

一般社団法人ロボカップジュニア・ジャパン
2023年度第1回理事会議事録

1. 日 時 : 2023年2月19日(日) 10:00~12:00

2. 場 所 : 大阪市北区豊崎3-20-1インターグループビル ZoomにてWeb会議

3. 出席者

(1) 出席者 10名 大橋健、水野勝教、今井俊二、中島晃芳、島谷太、森重智年、勝村航太
松山森仁、政岡恵太郎、田中宏明(監事)

欠席者 1名 野村泰朗、

(2) 理事以外出席者 3名 前田正久(事務局長)、浅沼まり(事務局)、休場万喜(事務局)

4. 議 事

1. 2022年度事業報告(案)、収支決算報告(案)
2. 2023年度予算(案)
3. 理事改選について
4. ジャパンオープン名古屋大会について
5. その他
6. 議事録署名人の選定

5. 資 料

- 資料1-1. 2022年度事業報告書(案)
資料1-2. 2022年度収支決算報告(案)
資料2. 2023年度予算(案)
資料3. 理事改選フロー
資料4. 2023レスキュー及びシミュレーション運営相談

6. 議事概要

(1) 議長の選出

①大橋代表理事が議長に選出され開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。

(2) 2022年度事業報告(案)、収支決算(案)

①島谷理事より、資料1-1に基づき、2021年度事業報告書(案)および資料1-2に基づき収支決算報告(案)について説明がなされ、承認された。

②田中監事より、2021年度事業報告書および収支決算書を監査した結果、いずれも適正かつ正確であったとの報告がなされた。

(3) 2022年度予算(案)

①島谷理事より、資料2に基づき、2022年度予算(案)について、2022年度の収益が一千万を超えたことから課税対象となり、2024年に消費税の支払が発生するが、今年度の収益が一千万を下回れば免税されるとの説明がなされた。昨年との相違点としては、ルール変更による修繕費等を見越した予備費の増額、2023年ジャパンオープン開催に伴って発生する交通費を増額し、予算に計上した。ただし、修繕費に関しては2024年ジャパンオープンの大会開催委員会と協議する必要があるとの説明がなされ、承認がなされた。

(4) 理事改選について

①大橋代表理事より、資料3に基づき、理事改選フローについて確認がなされた。候補者が10名以上となった場合は、現理事と候補者全員で相互投票を行い得票数の多い順に確定とし、票数が同じで10名を超える場合は、残った候補者で再度投票するとの説明がなされ、承認がなされた。

中島理事より、総会開催前の理事会で投票していいのか、また、どのような形式で投票が行われるかとの質問がなされた。前田事務局長より、10名以上候補者がいた場合、理事会にて候補者をしぼり、総会で諮る手順となっているとの説明がなされた。投票日は、3月24日(金)ジャパンオー

ブン会場内の会議室にて、全候補者の氏名が書かれた投票用紙に印を付けて投票、その場で開票を行うとの説明がなされた。松山理事より、欠席者がいる場合の対応について質問がなされた。理事会にはZoomで参加頂くことはできるが、投票は事前にメールにて行う必要があるとの回答がなされた。大橋代表理事より、3月24日の理事会にて、現理事10名と新たな候補者1名で相互投票し、最終候補者10名を選出し、総会に諮ることで承認がなされた。

②前田事務局長より、現理事および新たな立候補者の略歴提出のお願いがなされ、一両日中にフォーマットを作成、配付することとなった。また、各自のプロフィールは総会にて公開することとなった。

(5) ジャパンオープン名古屋大会について

①水野専務理事より、チーム・スタッフエントリーがスタートしたとの報告がなされた。また、北信越ブロックより3月12日にブロック大会があるとの連絡があり、エントリー締切後の受け入れの可否が問われた。エントリー担当の今井理事より、枠数を確定させることができるのであれば受け入れは可能であり、チーム番号を準備することもできるとの回答がなされた。

②水野専務理事より、これまでの問合せではスタッフ用の駐車スペースは無いとお答えしていたが、名古屋市より確保できるとの連絡があったため、詳細は確認中との説明がなされた。

③前田事務局長より、名古屋大会表彰式の際に前代表理事の高橋友一先生を、フェロー授与式に招待することについて、確認がなされた。

④水野専務理事より、大会期間中の理事会会場の確認がなされた。総会会場については、前田事務局長が交流センターの空き状況を確認することとなった。

(6) その他

①森重理事より、資料4に基づき、新設された日本リーグレスキュー・メイブ・エントリーに対し、全国での参加チーム数が一定数に達するまで、暫定措置の継続を求めた。今井理事より、日本リーグを廃止するという案もあるとの意見がなされた。WLとNLにどのぐらいのルール差があるのかという問いがなされ、これに対し森重理事は、レスキューでは国際ルールが頻繁に変更されており、WLとNLのルールにも差があり、廃止は時期早々との意見がなされた。今井理事より、アジアパシフィックでは、プライマリーリーグで国際ルールを適応しており、ロボカップジュニアでもこれに倣ってはどうかとの意見がなされた。水野専務理事より、アジアパシフィックの過去の開催地は情勢不安な国もあり、また世界大会とは違い自由にエントリーすることができ、国際交流大会により近い位置付けと捉えており、アジアパシフィックへ必ずしもチームを選抜する必要はないと個人的に思っているとの見解がなされた。水野専務理事より、森重理事のご提案については、技術委員会で検討をして欲しいとの回答がなされた。

②事務局より、正会員から総会の議案があがっており、資料提出を依頼しているとの報告がなされた。また、名古屋大会での交通費および宿泊については、コロナ前のおり旅費規程に基づき各自で予約頂くとの確認がなされた。理事会、総会の詳細については、追って開催通知にて周知することとなった。

(7) 議事録署名人の選任

本日の議事録署名人として、中島晃芳氏、及び今井俊二氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

議 長 大橋 健

議事録署名人 中島 晃芳

同 今井 俊二

